

出前

BIWAGAKU-**PRE** COLLEGE 2022

授業

びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部のプレカレッジは、高校生の方に『大学での学び』を体験していただく機会として、また、本学専任教員の専門性を活かした地域貢献として実施しています。

実施内容は、模擬授業形式と講演形式があり、進路選択前の時期に実施される模擬授業や、人権研修などの講演の際にお声掛けください。

 **びわこ学院大学**

教育福祉学部

子ども学科／スポーツ教育学科

 **びわこ学院大学短期大学部**

ライフデザイン学科

児童学コース / 健康福祉コース / キャリアデザインコース

**びわこ学院大学／びわこ学院大学短期大学部
プレカレッジ(出前授業)科目一覧**

A／教育(全般) E／教育(スポーツ系) H／福祉(全般)
 B／教育(小学校系) F／教育(特別支援系) I／福祉(介護系)
 C／教育(幼児教育・保育系) G／情報 J／その他
 D／教育(養護教諭系)

NO	分野	タイトル	講師役職	講師氏名
1	A	みんなで考えるLGBTQ	教授	岩崎 信子
2	A	教育について考えてみよう ～日米の子育て比較調査をもとにして	教授	榎本 恵理
3	A	「教えない」教育の方法 ～現代社会で求められる「問う」力	准教授	白銀 研五
4	A	古代の大学は滋賀県に置かれていた ～渡来人と教育・学問について	教授	光川 康雄
5	A	エンカウンターで相互理解を深めよう	教授	南 雅則
6	A	映画で考える子ども学	准教授	渡辺 雅幸
7	A	教職入門の入門	准教授	渡辺 雅幸
8	A	江戸時代の寺子屋について ～近江五箇荘、時習齋を事例として	准教授	和田 充弘
9	A	寺子屋の学びを体験する ～手本を見ながら崩し字を書いてみよう	准教授	和田 充弘
10	AB(C)	「理想の教師像」と「教師の役割」	教授	榎本 恵理
11	AB	小学校理科にすべての答えはある	教授	箱家 勝規
12	AB	無茶苦茶たのしんでほしい大学の科学の授業	教授	箱家 勝規
13	AFH	楽しい音楽療法(ミュージックセラピー)	講師	竹下 則子
14	AFH	楽しい音楽リクリエーション ～幼児、児童、学生、高齢者、障がいがある方のために	講師	竹下 則子
15	AH	心理学を用いた対人援助を考えよう ～行動分析学、心理学なのに”こころ”なんてない？	助教	伊藤 雅隆
16	AHJ	こころのケアって何？ ～臨床心理学を体験しよう	助教	伊藤 雅隆
17	BC	クレパスや絵の具、ついでにローラーも使って楽しく遊んでみよう！！	講師	和田 健一
18	BC	つんで・つんで・つんで	講師	和田 健一
19	BF	これからの共生社会をめざしたよりよい生き方について ～自分自身をふりかえろう	教授	小西 喜朗
20	C	リズムを感じて表現しよう	講師	内山 育子
21	C	声を出してみよう ～良い声って何？	講師	内山 育子
22	C	スポーツで育てたい力 ～非認知能力が育つには	教授	奥田 愛子
23	C	身体が支える子どもの育ち	教授	奥田 愛子
24	C	遊びの中で育つもの	講師	川副 知佐
25	C	育つ・育てる・育ちあう ～遊びの中には学びがいっぱい	講師	杉本 栄子
26	CH	子どもを持つ親のリアルと子育て支援 ～今時の子育て家庭の現状って！？	講師	榎本 祐子
27	CH	幸せって何？ ～社会福祉の視点で今とこれからの幸せについて考えよう	講師	榎本 祐子
28	D	①ライフスキル(自分の心身の健康を守る方法) ②性に関する教育 生+心=性(心が生きるために)	教授	内藤 紀代子
29	D	ネット・SNSの賢い使い方 ～S(スマート)に、N(ネット)を使えば、S(スマイル)に	教授	内藤 紀代子
30	DHI	医療・看護・養護・社会福祉・介護系を目指す方へ	教授	新屋 久幸
31	E	スポーツと競争 ～競争の本質とは	助教	小野寺 恵介
32	E	元プロ選手から教わるバスケットボール	助教	小野寺 恵介
33	E	スポーツによる効果的な健康づくりとスポーツ競技力向上	講師	高木 俊
34	E	ウエイトコントロールの科学 ～ダイエットに関するウソ・ホント	講師	高木 俊
35	E	実力発揮するには？ ～メンタルトレーニングを体験してみよう(導入)	講師	竹内 早耶香
36	E	実力発揮するには？ ～メンタルトレーニングを体験してみよう(展開)	講師	竹内 早耶香
37	E	これからのスポーツ振興 ～誰でも、いつでも、どこでもできる スポーツ環境に向けて	講師	原田 ひとみ
38	E	空手道を体験してみよう！	准教授	深田 直宏
39	E	水泳の飛び込みを安全に習得する！	教授	吉見 譲
40	E	アスリートは今どうあるべきなのか？	教授	吉見 譲
41	F	「障がい」ってどんな感じ？特別支援教育ってどんな教育？	講師	後藤 真吾
42	F	ことばを話せるということ	講師	後藤 真吾
43	FH	ピクトグラムでコミュニケーション	教授	藤澤 和子
44	FH	知的障害や発達障害のある人たちにわかりやすく伝えるコツ	教授	藤澤 和子
45	G	楽しく！ソフトウェアの仕組みを学ぼう！ ～簡単なプログラミング体験を通して！	教授	長嶺 共全
46	H	大規模災害時、災害弱者といわれる人をどう守るのか	教授	烏野 猛
47	H	これからの社会福祉・社会保障	教授	烏野 猛
48	HI	コミュニケーションゲーム ～福祉現場に必要な「話す、聴く、伝える」を学ぶ	教授	片山 弘紀
49	I	新しい福祉用具を使ってみよう ～らくらく介護を体験してみよう	准教授	山 和美
50	I	美味しい介護食を作ってみよう ～食べやすく美味しいおやつ作り	准教授	山 和美
51	I	効果的な人間関係とは ～本当の自分について考えよう	講師	山ノ井 勉
52	I	介護の基本	講師	山ノ井 勉
53	I	介護福祉士ってどんなお仕事？	講師	吉原 真紀
54	J	SDGsから学びを考える ～地域と世界をつなぐ学びのあり方	准教授	白銀 研五
55	J	将来、健康に妊娠・出産・育児をするために(家庭総合) ～男女協力してつくる家庭の幸せ	教授	内藤 紀代子
56	J	楽しい中国語会話	教授	逢 軍(ハンジュン)
57	J	グローバル経済のなかの日本と中国	教授	逢 軍(ハンジュン)
58	J	地方公務員という仕事 ～たとえば文化財を守る	教授	丸山 俊明
59	J	近江における「聖徳太子」信仰 ～『聖徳太子伝暦』を中心に	教授	光川 康雄

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.1	タイトル	みんなで考えるLGBTQ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験型	指定なし	○
	授業内容	LGBTQについて正しく理解し、男性女性に関係なく人として「こうありたい」を応援できる社会にするためにはどうしたらいいか、一緒に考えましょう。 * 事前に実態把握のためのアンケートをお願いします。 * 本学学生が学習のサポート(グループワーク)をいたします。				
	備考					
No.2	タイトル	教育について考えてみよう 日米の子育て比較調査をもとにして	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	
	授業内容	子育てのやり方は、時代や場所によっても大きく異なります。日本とアメリカの子育ての比較調査をもとにして、その違いについて学び、教育についての考えを深めていきましょう。				
	備考					
No.3	タイトル	「教えない」教育の方法 現代社会で求められる「問う」力	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	この授業では、「教える」ことに対するイメージから抜け出して、「教えず」に教える方法を探究します。まず、古代の教育方法を参考にしながら昔の人がどのように答えのない問題を探究していったのかを見ていきます。次に、問題を「問う」活動を実際に体験します。そのうえで、現代の学校教育で掲げられる「主体的・対話的で深い学び」で何が求められているのかを説明し、これらからの教育のあり方を考えていきます。				
	備考	パワーポイントを使用します。PC持参します。				
No.4	タイトル	古代の大学は滋賀県に置かれていた 渡来人と教育・学問について	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	
	授業内容	天智天皇の時、百済から亡命してきた鬼室集斯(きしつしゅうし)を「学職頭(がくしよくつかさ)」として、近江大津宮(大津京)に「庠序(しょうじょ)」を置いたことが『懐風藻』(751年成立)の序文に記されています。 さらに中世の大学は比叡山延暦寺です。滋賀県の学校について考えてみませんか。				
	備考					
No.5	タイトル	エンカウンターで相互理解を深めよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験型	5~40	
	授業内容	何種類かのエクササイズ(構成的グループエンカウンター)を通して、望ましい人間関係の構築や自己理解を通じて自己肯定感を高めるきっかけをつかみましょう。				
	備考	メンバーが動き回れる程のやや広めの部屋、人数分の椅子、ホワイトボードが必要。				

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.6	タイトル	映画で考える子ども学	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	映画に描かれる子どもの姿を通じて、子どもとは、教育とは何かについてみなさんと一緒に考えます。				
	備考					
No.7	タイトル	教職入門の入門	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	学校の先生(教職)とはどんな仕事なのか、学校の先生になるためには何が必要なのかをみなさんと一緒に考えます。				
	備考					
No.8	タイトル	江戸時代の寺子屋について 近江五個荘、時習齋を事例として	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	講義型	指定なし	○
	授業内容	江戸時代の社会では、ひろく庶民を含め、読み書きの習得が生活と人生のために必要でした。ではそのために、どこでどのように学んだのか。近代以降とは異なる子どもの学びを紹介します。				
	備考					
No.9	タイトル	寺子屋の学びを体験する 手本を見ながら崩し字を書いてみよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			A	体験型	指定なし	○
	授業内容	寺子屋に通う子どもたちは、習字と手紙文の手ほどきを受けていました。そのことを実際に体験し、教育とは何かを、あらためて考えてみることにします。				
	備考					
No.10	タイトル	「理想の教師像」と「教師の役割」	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AB(C)	講義型	指定なし	
	授業内容	教師に求められる「力」について、理想と現実の具体的な話を盛り込みながらお話しします。				
	備考					

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.11	タイトル	小学校理科にすべての答えはある	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AB	体験型 その他	40	
	授業内容	難しいと思われる理科の問題は、すべて小学校の理科の時間に学んだこととつながっています。小学校では、自然、事物の本質を学習しているからです。本質を学ぶ小学校のたのしい理科の授業を実験を通してみなさんに体験してもらいます。				
備考	可能なら理科室を希望します。実験材料は持参します。					
No.12	タイトル	無茶苦茶たのしんでほしい大学の科学の授業	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AB	体験型 その他	40	
	授業内容	「公式は覚えなくてもよい」「名前も覚えなくてもよい」、ただ「たのしむ科学」の授業をみなさんには体験してもらいます。「大学の授業つまらない」というイメージは吹き飛び、科学の面白さを感じることに間違いなしです。身近にある材料を使ってたくさんのおもしろい実験を紹介します。				
備考	可能なら理科室を希望します。実験材料は持参します。					
No.13	タイトル	楽しい音楽療法(ミュージックセラピー)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AFH	体験& 講義型	指定なし	
	授業内容	音楽療法は教育・医療・福祉などの幅広い分野におけるさまざまな年齢層の方々に対して心身をいやしたり心身の発達を援助したりすることができます。就職後も役に立つ音楽療法の基礎理論から実践まで楽しみながら学びましょう。				
備考						
No.14	タイトル	楽しい音楽リクリエーション	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		幼児、児童、学生、高齢者、障がいがある方のために	AFH	体験& 講義型	指定なし	
	授業内容	音楽リクリエーションを楽しく遊びながら学びましょう。				
備考	椅子や机が移動できる教室1つ分(約20人対象)~教室2つ分(約35人対象)の広さの室内スペースが必要です。					
No.15	タイトル	心理学を用いた対人援助を考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
		行動分析学、心理学なのに”ころ”なんてない?	AH	講義型	指定なし	○
	授業内容	対人援助の場면을検討の題材として、心理学として教えられているものの中でも、行動分析学というものについて触れてもらいます。教育、医療、福祉の分野など様々な分野で用いることのできる内容になっています。				
備考						

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.16	タイトル	こころのケアって何？ 臨床心理学を体験しよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			AHJ	講義型	指定なし	○
	授業内容	臨床心理学と呼ばれる心の問題に関連した専門分野があります。ストレスの多い世の中で生きていくために、そのストレスとの付き合い方や減らし方について考え、そのための方法を体験してみましよう。				
備考	ノートなどの白紙を用意してください。					
No.17	タイトル	クレパスや絵の具、ついでにローラーも使って楽しく遊んでみよう！！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			BC	体験型	20	
	授業内容	クレパスや絵の具を使って様々な技法を試してみます。(上手・下手)なんて関係ありません。ピカソは、この歳になってやっと子どものように描けるようになったと言っています。もともと図工や美術は楽しいもの。無心にクレヨンや絵の具で描いていた幼かった頃に戻って、描くこと・創ることを楽しんでみましょう。				
備考	水彩絵の具、新聞紙、画用紙、ローラーなどこちらで用意します。 (可能な方は、ご自分の水彩絵の具をご持参ください)					
No.18	タイトル	つんで・つんで・つんで	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			BC	体験型	30	
	授業内容	あらかじめ完成形の決まった作品づくりではなく、紙コップや木切れを使って、高く高く積んでいきます。つくりながら・工夫しながら、どんどん発想を広げていく「造形遊び」をしましょう。				
備考						
No.19	タイトル	これからの共生社会をめざしたよりよい生き方について ～自分自身をふりかえろう～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			BF	体験型	指定なし	○
	授業内容	①自分自身をふりかえる ②いろいろな考え方わかり方、自分の考え方わかり方を知る ③いろいろなお友達と一緒に仲良く過ごすために考えてみよう。 聞く・見る・話す・読む・書く・記憶する…日常生活や学習活動での様々な能力の中からいくつかを選んで、学び方わかり方などの自分の特徴を体験的に知る機会を持ちます。また、自分の苦手なことでも得意な人がいたり、自分の得意なことでも、苦手な人がいるということを知ります。いろいろなお友達と仲良く暮らすためにどのように考えていけばいいか考えるきっかけを作ります。自分と人との違い同じところなどを認め合い、様々なタイプの友だちとうまく付き合える一歩を踏み出せることになるといいなと思います。				
備考	パソコン持参します。					
No.20	タイトル	リズムを感じて表現しよう	分野	形式	人数	プロジェ クター
			C	体験型	2名以上	
	授業内容	音楽の基本であるリズムを楽しく身につけて表現します。廃材容器でマラカスを作り、それを使用してリズム体験します。				
備考	ピアノが必要です。 乳酸菌飲料またはプリンカップ容器合計2個、ハサミ、セロハンテープをご用意ください。					

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.21	タイトル	声を出してみよう 良い声って何？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	20	
	授業内容	教師として人前に立つとき、はっきり声が届かなくてはなりません。声を出す発声から、歌の発声へと繋げてます。				
	備考	ピアノが必要です。声を出す運動をするので、スカートの方は下にズボンをはいてください。制服がズボンでしたら着替える必要はありません。				
No.22	タイトル	スポーツで育てたい力 非認知能力が育つには	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験& 講義型	40	○
	授業内容	幼児教育の世界を中心に注目されている非認知能力について、参加者のスポーツ経験等をベースに解説します。				
	備考					
No.23	タイトル	身体が支える子どもの育ち	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験& 講義型	40	○
	授業内容	子どもの運動発達の現状と課題について、各自の幼少期の体験を振り返り実感するとともに、からだから働きかけるこころの育ちを考えます。				
	備考					
No.24	タイトル	遊びの中で育つもの	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	20	
	授業内容	手遊び・折り紙・身近な物を使っての遊びを通して、子どもの育ちを考えてみたいと思います。				
	備考	折り紙や簡単な材料など内容に応じて必要になります。				
No.25	タイトル	育つ・育てる・育ちあう ～遊びの中には学びがいっぱい～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			C	体験型	30	
	授業内容	木で例えるなら根っこの部分が幼児期です。その根っこがより太くしっかりしたものになるためには、遊びを知ることが大切です。手遊びや折り紙、身近な材料を使っての遊びをいろいろ体験しましょう。				
	備考	黒板が必要です。				

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.26	タイトル	子どもを持つ親のリアルと子育て支援 今時の子育て家庭の現状って!?	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			CH	講義型	指定なし	
	授業内容	いつかあなたが親になったら・・・幸せだと思う瞬間もたくさんあるけど、それと同じくらいきつと大変なこともあります。保育所、幼稚園、子育て支援センター等で働きたい人だけでなく、将来親になりたいと考えている人にも知ってほしい今時の子育てのリアルと課題についてお話しします。				
	備考					
No.27	タイトル	幸せって何？ 社会福祉の視点で今とこれからの幸せについて考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			CH	体験型	指定なし	
	授業内容	福祉と聞いてみなさんは何を思い浮かべますか？福祉とは実は幸せという意味で、幸せな生活を支援する学問であり、実践です。みなさん一人ひとりにとっての幸せとは何か、一緒に探索してみましょ！				
	備考					
No.28	タイトル	①ライフスキル(自分の心身の健康を守る方法) ②性に関する教育 生+心=性(心が生きるために)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			D	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	若者が抱える健康問題(性感染症、望まない妊娠、摂食障害、心の病)の対応を講義いたします。詳細の内容は、学校現場と相談し内容を調整いたします。性教育を掲げないことを希望される場合は、タイトル①でご用意いたします。				
	備考					
No.29	タイトル	ネット・SNSの賢い使い方 S(スマート)に、N(ネット)を使えば、S(スマイル)に	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			D	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	ネット・SNSトラブルを中心に懸命な使用方法をご紹介します。大学生の体験談もあります。				
	備考	保護者様も一緒に受講して頂くことも可能です。その際は、ペアレントコントロールについてもご説明いたします。				
No.30	タイトル	医療・看護・養護・社会福祉・介護系を目指す方へ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			DHI	講義& その他	指定なし	○
	授業内容	医・歯・薬・看・社会福祉・介護系を進路に考える方々と、「なりたい自分になるために」「生命ってなんだろう？」「仕事への適性は？」など、あれこれ、わいわい、がやがや、いろいろ話しあい、考えましょ。				
	備考	聴診器は持参します。機材は持参可能。				

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.31	タイトル	スポーツと競争 競争の本質とは	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	講義型	指定なし	○
	授業内容	スポーツには競争がつきものである。その競争のとらえ方次第では、「弱肉強食」「優勝劣敗」の思想につながり、ひいては排他的な競争を引き起こしてしまう。そこから「勝利至上主義」や「ドーピング問題」が引き起こされる。一方で、スポーツにおける競争を互いに高めあう競争、すなわち「民主的」「協同的」な競争としてとらえることもできる。これらの考え方により、スポーツを参加者の成長のためのツールとしてとらえることができるようになる。				
	備考					
No.32	タイトル	元プロ選手から教わるバスケットボール	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験型	30人程 度	
	授業内容	実際にプロ選手としてプレーした経験がある指導者がバスケットボールを教えます。大学内での体育実技で行っている指導内容、部活動指導で使える指導スキル、それぞれのニーズに合わせて内容を構成します。				
	備考	バスケットボール、体育館を使用します。 参加者のニーズに合わせて指導方法や内容を決定します。				
No.33	タイトル	スポーツによる効果的な健康づくりとスポーツ競技力向上 スポーツ生理学の視点からデータを読み解く	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	スポーツ(運動)は勝ち負けを競うスポーツ選手だけのものではなく、こどもから高齢者まで、また、現在健康な状態にある人から病気の人まで、あらゆる人における健康づくりに対して非常に有効な方法です。この講義では、健康づくりにおけるスポーツの重要性とスポーツによる効率的な健康づくりの方法について考えていきます(スポーツ競技力の向上にも役立つ内容です)。				
	備考	少人数かつ大学における開講であれば研究機器を利用した簡単な測定を体験していただくことも可能です。(要相談) 人数に応じてマイクを使用します。				
No.34	タイトル	ウェイトコントロールの科学 ダイエットに関するウソ・ホント	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	適切な体型を維持することは健康維持や競技力の向上に役立ちますが、情報化の進んだ現代社会においては、誤った情報が蔓延しています。そこで本講義では運動による脂肪燃焼や食事による減量について科学的に学び、実際に減量計画の立案を体験していただきます。				
	備考	用紙・筆記用具が必要。人数に応じてマイクを使用します。				
No.35	タイトル	実力発揮するには？ メンタルトレーニングを体験してみよう(導入)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	40	○
	授業内容	「ここぞ」という時に力を発揮するためには、どうしたらよいのでしょうか？メンタルが強い(弱い)とはどういうことなのでしょうか？本講義では、「こことからだ」のつながりについて考え、実力発揮を目指したメンタルトレーニングの導入部分を体験します。				
	備考	人数が多くても可能ですが、できること(体験)が限られます。				

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.36	タイトル	実力発揮するには？ メンタルトレーニングを体験してみよう(展開)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験& 講義型	40	○
	授業内容	「ここぞ」という時に力を発揮するためには、どうしたらよいのでしょうか？本講義では、メンタルトレーニングで実際に行われるプログラムの一部(自己分析・目標設定・リラクゼーション技法・思考の整理法などから1つ程度)を体験します。				
	備考	人数が多くても可能ですが、できること(体験)が限られます。				
No.37	タイトル	これからのスポーツ振興 誰でも、いつでも、どこでもできる スポーツ環境に向けて	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	講義型	指定なし	○
	授業内容	知ってますか!?日本はスポーツ後進国と言われています。日本のスポーツの現状、システム、課題を探り、これから必要なスポーツ環境に向けて考えていきます。 誰もが一生涯スポーツを楽しめる環境を目指して、これからのスポーツ振興のあり方について一緒に考え、必要な仕組みを模索します。				
	備考					
No.38	タイトル	空手道を体験してみよう！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験型	10～30	
	授業内容	近年、体育の授業で、空手を取り入れている中学校や高等学校が見られるようになってきました。道具や場所を選ばず、手軽に始められるのがいいところです。空手体験を通して、体の合理的な使い方や礼儀作法を学んでみましょう。				
	備考	体育館でお願いします。 運動できる支度、タオル、暑い季節の場合には飲み物の準備をして下さい。				
No.39	タイトル	水泳の飛び込みを安全に習得する！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	体験型	40	
	授業内容	事故への配慮からプールで飛び込みを練習する機会は減っているのではないのでしょうか？それでも、地域の水泳大会や水泳部員が参加する記録会や競技会においては、台上からの飛び込みでスタートが行われています。どのような条件が揃うと危険な飛び込みになるのか？安全に飛び込みを習得するためにはどうすればいいのか？について、最新の研究などを紹介しながら、飛び込み動作の習得を目指します。				
	備考					
No.40	タイトル	アスリートは今どうあるべきなのか？ コーチング学の立場から、アスリートやスポーツ関係者に知っておいてほしいこと！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			E	講義型	指定なし	○
	授業内容	近年、スポーツアスリートの「人間力」「インテグリティ」が注目されています。スポーツに取り組む者はそれだけで何かと注目される存在です。スポーツに関わる全ての人に、今どのようなことを社会から期待されているのか？それとどのように関わってゆけばいいのか？について解説していきます。				
	備考					

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.41	タイトル	「障がい」ってどんな感じ？特別支援教育ってどんな教育？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			F	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	障がいについて、基礎的なことや障がい観がどのように変わってきたかを知り、障がいがあるとどんな不自由があるかを体験しましょう。特別支援教育ではどんなことをするのかをお話します。				
	備考					
No.42	タイトル	ことばを話せるということ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			F	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	私たちは普通にしゃべることができ、人の話を聞くことができます。さらに文字を書いたり読んだりすることもできます。でも、もしそうしたことができなくなったとしたら？ことばと聞こえについて、ちょっと詳しく考えてみたいと思います。				
	備考					
No.43	タイトル	ピクトグラムでコミュニケーション	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			FH	講義型	指定なし	○
	授業内容	東京オリンピックの開会式で、競技を表すピクトグラムのパフォーマンスを覚えていますか。ピクトグラムは、ことばの意味を明瞭に表す記号です。言語指導の1つとして、言葉話すことが難しい自閉症スペクトラムや脳性麻痺や知的障害のある人たちが、ことばの代わりにピクトグラムを使ってコミュニケーションをとる方法があります。どのような方法なのか、紹介します。				
	備考					
No.44	タイトル	知的障害や発達障害のある人たちにわかりやすく伝えるコツ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			FH	体験& 講義型	指定なし	○
	授業内容	私たちは新聞や本やインターネットなどから、必要な情報を得て生活しています。文字を読んだり文章を理解することが苦手な人たちが、同じように情報を得るためにわかりやすく伝える方法について考えましょう。わかりやすくリライトする体験もしてみましよう。				
	備考					
No.45	タイトル	楽しく！ソフトウェアの仕組みを学ぼう！ 簡単なプログラミング体験を通して！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			G	体験型	PC台数	○
	授業内容	高校生が親しみ易いように、日本語をベースとした教育用プログラミング言語を用いて、簡単なプログラム作成を体験的に学習していただきます。そして、その体験学習を通して、今世の中にある多くのソフトウェアの基本的な仕組みを学ぶとともに、現在流行のJava等に使用されているオブジェクト指向的プログラミングについても体験していただきます。				
	備考					

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.46	タイトル	大規模災害時、災害弱者といわれる人をどう守るのか 高齢者や障がい者、子どもといった、災害弱者をどう守るのか	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			H	講義型	指定なし	○
	授業内容	東日本大震災時に、高齢者や障がい者、そして学校や保育の現場では、一体何が起こり、そしてこれからの災害に備えて私たちは何を準備しておけばいいのか、について、当時の状況を振り返りながら防災力を高めるための訓練を講義形式で行います。				
	備考					
No.47	タイトル	これからの社会福祉・社会保障 私たちの暮らしの中で、社会福祉や社会保障がどう関係しているのか	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			H	講義型	指定なし	
	授業内容	私たちが日々の生活をおくる際、社会福祉や社会保障における制度がどのように関係しているのか、具体的事例をあげながら、講義を進めます。結婚し、子どもが生まれ、そして育て、働き、親の介護があり、そして自らの最期を迎えるまで、といった人生の中から、社会福祉や社会保障との関係を探っていきましょう。				
	備考					
No.48	タイトル	コミュニケーションゲーム 福祉現場で必要な「話す、聴く、伝える」を学ぶ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			HI	体験型	16	
	授業内容	さまざまなゲームを通じて話す、聴く、伝えるといったことを学びます。福祉の分野では相手を観察し、話を受けとめ、伝えるセンスがとても重要となっています。ここでは、主にそれらのことを中心に体を動かしながら学んでいきます。				
	備考	机やいすが移動できる部屋を希望。				
No.49	タイトル	新しい福祉用具を使ってみよう らくらく介護を体験してみよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	15	
	授業内容	リフトやスライディングボード等を使って、快適な介護を体験してみましよう。				
	備考	介護実習室希望。				
No.50	タイトル	美味しい介護食を作ってみよう 食べやすく美味しいおやつ作り	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	10	
	授業内容	身近にある材料で出来る簡単なおやつを作って試食してみましよう。				
	備考	調理実習室希望。				

2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.51	タイトル	効果的な人間関係とは 本当の自分について考えよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	体験型	指定なし	
	授業内容	介護分野に代表される福祉職は人とのかかわりが必要となります。人の役に立つために、まずは自分がどんな人間か知る必要があります。そして、理想の自分に向かって自分自身を磨いていく過程に多くの学びがあります。コミュニケーションゲームを通して色々な自分を発見しましょう。				
	備考					
No.52	タイトル	介護の基本	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	講義型	指定なし	
	授業内容	介護を取り巻く社会状況や今後の介護福祉の状況について、介護の基本について考えましょう。人間は生きていれば必ず年齢を重ね、高齢者になります。豊かな老後とは何か、幸せに暮らすためにはどのようなことを考えれば良いのでしょうか。一緒に考えていきます。				
	備考					
No.53	タイトル	介護福祉士ってどんなお仕事？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			I	講義型	指定なし	
	授業内容	介護福祉士はどのような場所で活躍しているの？どのような利用者さんを対象としているの？お給料は？やりがいのあるお仕事なの？等々についてお話しします。				
	備考	DVD視聴機器が必要。				
No.54	タイトル	SDGsから学びを考える 地域と世界をつなぐ学びのあり方	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	この授業では、国境を越える学びの実践として、持続可能な開発目標(SDGs)をテーマとして活動を紹介します。大学における国際的な学びについて説明します。そのうえで、滋賀県内の地域社会について、国際的な学びが実生活にどのように結びつくのかを考えていきます。				
	備考	パワーポイントを使用します。PC持参します。				
No.55	タイトル	将来、健康に妊娠・出産・育児をするために(家庭総合) 男女協力してつくる家庭の幸せ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	体験& 講義型	10	○
	授業内容	将来の妊娠・出産に備えて今、からだをつくることの大切さを学習します。また、妊婦体験を行い母親の大変さを実感します。さらに、赤ちゃんを世話することの模擬体験(沐浴)を男女協力して行います。				
	備考	沐浴体験は調理実習室など水周りが良い部屋があれば理想ですが、なければ沐浴でなく抱っこやおむつ交換の体験に置き換えますので、普通の教室でも構いません。				

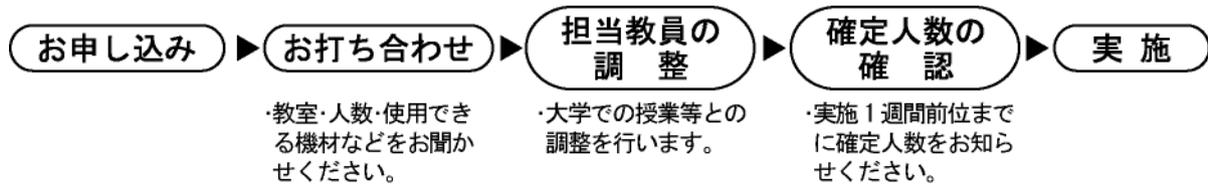
2022年度びわ学プレカレッジ(出前授業)メニュー

No.56	タイトル	楽しい中国語会話	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	20	
	授業内容	中国語で簡単な挨拶と自己紹介を出来るようゲームをやりながら、学習しましょう。				
	備考					
No.57	タイトル	グローバル経済のなかの日本と中国	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	さまざまな事例を通して、「文化」について解説し、現在社会において異文化理解の重要性を議論しましょう。				
	備考					
No.58	タイトル	地方公務員という仕事 たとえば文化財を守る	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	指定なし	○
	授業内容	人口が税収を、税収が行政サービスの限界を決めてしまう時代、人口減少はさまざまな社会不安をもたらします。このサイクルに風穴をあけ、元気なまちづくりをするのが地方公務員。その仕事はNPOや大学研究機関、企業と協働しながら、でも最後はアイデア勝負。この講義では、地方公務員の役割とまちなみ保存の実例をお話して、地域に役立つ人材のイメージづくりになることを目的にします。				
	備考					
No.59	タイトル	近江における「聖徳太子」信仰 『聖徳太子伝暦』を中心に	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
			J	講義型	指定なし	
	授業内容	『万葉集』中にもよく歌の舞台となった近江国。聖徳太子にちなむ寺院や神社も少なくありません。それらの記事のベースにあるのが平安時代成立の『聖徳太子伝暦』です。この本からさまざまな太子の奇瑞を追っていきましょう。				
	備考					

●授業の専門分野

教育(全般)	教育(小学校)	教育(幼稚園・保育園)	教育(養護教諭)
教育(スポーツ)	教育(特別支援)	情報系	福祉系(全般)
福祉系(介護)	その他		

●お申し込み～実施までの流れ



●申し込み方法

別紙「申込用紙」に必要事項をご記入いただき、FAX あるいは E-mail にて「びわこ学院大学 入学センター」までお申し込みください。

出前授業		びわ学プレカレッジ		申込用紙	
必要事項をご記入いただき、下記FAXまでお申込ください。					
申込日	年	月	日	FAX 0748-23-7202	
学校名	ふりがな				
ご担当	氏名	部署名			
受講学年	受講者数	名	<input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 確定	
連絡先	電話番号				
	e-mail				
希望授業	希望 No	授業タイトル			
	希望 No	授業タイトル			
希望開催日	希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)			
	希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)			
実施場所	1. 高等学校で実施 2. 本学で実施 3. その他				
連絡欄					
お問い合わせ お申し込み先	びわこ学院大学 入学センター 〒527-8533 滋賀県近江江市藤町2-9 TEL. 0748-35-0006 (直通) 0748-22-3388 (代) FAX. 0748-23-7202 E-mail. cl-admin@newton.ac.jp				

※受講者数

申し込み時点でののおおよその人数で結構です。

※連絡先

e-mail もお願いします。

※希望授業

第1希望は必ずご記入ください。

※希望開催日

第1希望は必ずご記入ください。

※実施場所

本学での実施でスクールバスの利用を希望される場合は、連絡欄に「スクールバス希望」とご記入ください。

※連絡欄

ご意見・ご要望等をご記入ください。

●お問い合わせ先

びわこ学院大学 入学センター

【TEL】 0748-35-0006 (直通) 0748-22-3388 (大学代表)

【FAX】 0748-23-7202 【e-mail】 cl-admin@newton.ac.jp

出前授業

びわ学プレカレッジ

申込用紙

必要事項をご記入いただき、下記FAXまでお申込ください。

申込日	年 月 日	FAX 0748-23-7202
-----	-------	------------------

学 校 名			
ご 担 当	ふりがな		
	氏 名	部署名	
受 講 学 年		受 講 者 数	<input type="checkbox"/> 予定 名 <input type="checkbox"/> 確定
連 絡 先	電話番号		
	e-mail		
希 望 授 業	第1希望	授業No	授業タイトル
	第2希望	授業No	授業タイトル
希 望 開 催 日	第1希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
	第2希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
実 施 場 所	1. 高等学校で実施 2. 本学で実施 3. その他		
連 絡 欄			

お問い合わせ
お申し込み先



びわこ学院大学
びわこ学院大学短期大学部 入学センター

〒527-8533 滋賀県東近江市布施町2-9
TEL. 0748-35-0006(直通) 0748-22-3388(代表) FAX. 0748-23-7202
E-mail. cl-admin@newton.ac.jp